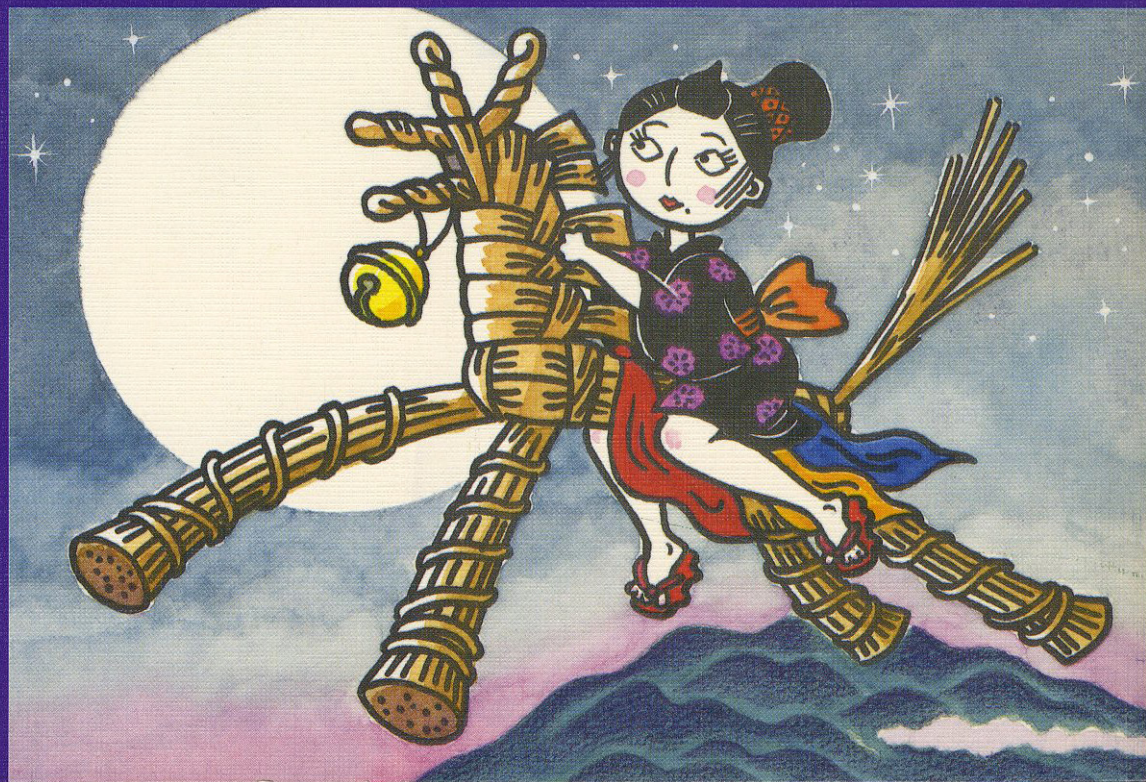


# おぼろの語 女匠の語



社団法人 日本作詩家協会 年刊詩謡集

1995年版

# きよの語 あしたの語

社団法人日本作詩家協会年刊詩謡集

1995年版

## 出会いの舞台

会長 石 本 美由起

年賀状や、暑中見舞いは頂いても

お互に出会う機会は少ない。

だが、この「詩謡集」で、毎年会えることが、  
何よりも嬉しい。

日頃は、ご無沙汰がちの方達にも、

作品の参加をして頂くことにより、

出会いの喜びを分けあうことが出来る。

今年は、誰が、どんな作品を発表するのだろうか、

それを期待するだけでも、心が躍る……。

「詩謡集」は、年に一度の、晴れやかな舞台である。

作品が役者であるとしたら、

誰が、どの役者に魅力を感じるのだろうか……。

作品の価値観は、求める人々の好みによって異なると思うが

素敵な役者には、

素敵なメロディーの衣装を着せかけて欲しいものだ。

私は、今年もそれを願っている。

どの作品に、どんな衣装が似合うのか、

ページをめくり乍ら、

作品とメロディーの出会いに

夢を求めるのも、嬉しい……。

平成七年十二月



# 目次

〈氏名 五十音順〉

序	文	石本美由起	一
男意気	あいたかし	一八	
夫婦旅	愛行子	一九	
あいつ	青木創	二〇	
支え綱	秋篠さと	二三	
女みなと唄	秋田泰治	三三	
港の女の恋の唄	秋葉千寿子	三三	
罪つくり	麻こよみ	三四	
人生の花を咲かそうよ	浅見竹穂	三五	
奥入瀬雨情	飛鳥井芳朗	三六	
瀬戸は引き潮	鮎川公正	三七	
俺の故郷	荒川利夫	三八	
あなたは武蔵	荒木とよひさ	三九	
手紙	荒木良治	四〇	
二人でちんどん	淡路しのぶ	三三	
ひとつ飛び	安藤潤	三三	

がれきの下から口笛が……………	飯田悠介……………	三三
北の岬町……………	飯塚義美……………	三四
須佐ふるさと音頭……………	生田恵子……………	三五
雪やど……………	池田充男……………	三六
一夏が過ぎて……………	いけやかつとし……………	三七
愛縁酒場……………	生駒かつゆき……………	三八
愛花鏡……………	勇福子……………	三九
血誠……………	石井文生……………	四〇
花田植音頭……………	石浦英三……………	四一
らしくないが……………	石田幸代……………	四二
淋しくなるね……………	石原淳……………	四三
男の真情……………	石本美由起……………	四四
ロマン街道 to ki me ki ルンバ……………	泉のぼる……………	四五
隠・恋・慕……………	伊丹れい子……………	四六
母恋子守唄……………	伊登久子……………	四七
将棋みち……………	伊藤一生……………	四八
むすんでひらいた手のひらに……………	伊藤公一……………	四九
平成芸者……………	伊藤悟……………	五〇
終幕は一人……………	いとう龍……………	五一
柳川恋めぐり……………	井口政弘……………	五二
タモトユリ……………	井上裕允……………	五三
雲よ風よ……………	井村幸男……………	五四
恋のリハーサル……………	岩瀬ひろし……………	五五



恋	曆	岩田小筆	五
祝	福	岩田道之輔	五
はぐれどり		宇佐美華	五
恋も豊年ふるさと会津		碓氷夕焼	五
君待ち坂		宇都宮美代	六〇
恋醒めの町		宇山清太郎	六一
まごころ真珠		浦田常治	六二
流水からの手紙		えいたかこ	六三
遅すぎた		海老澤孝一	六四
アイ・あい・愛のアンブレラ		大倉芳郎	六五
幸せ上手		大崎二三子	六六
千客万来		大澤陽央	六七
たびだち		大嶋なほみ	六八
みちのく遠野町		太田寿耕	六九
信濃路の秋		大谷富雄	七〇
浪曲おけさ		大野ひろみつ	七一
若い時代		大前裕子	七二
なにわ夢陽炎		大森富士子	七三
鹿兒島雨情		大屋詩起	七四
Summer dance		岡田富美子	七五
東京カラス		おかべしづこ	七六
ハルピンの空の下に		小川妙子	七七
いのちぐさ		小川比富美	七八

愛をありがとう	小川	豊	七九
そのまんま	おさべ	あさ	八〇
うしろ姿	小野	津加佐	八一
大阪ごよみ	小野	都久	八二
春や臍	おもて	やちよ	八三
一 夢	小山	良	八四
想い出はセピア色	甲斐	新	八五
重 頼 節	柿沼	宏	八六
おとなりさん	片桐	芳	八七
ラパンセII出逢い	かつま	よしえ	八八
成り行きまかせ	加藤	市平	八九
ほたるが一〇〇びき	加藤	テル	九〇
お酒いいね	金坂	智	九一
恋 雀	紙中	礼子	九二
おとこの出発	加陽	絵美	九三
人生相撲	川端	はじめ	九四
備前男の裸唄	川	英雄	九五
やん衆かもめ	北大路	実由樹	九六
夢すがた	木立	雄幸	九七
簪—かんざし—	北野	彩	九八
ためらいの道	北村	直之	九九
飛驒路の女	織	一年	一〇〇
高 瀬 川	木下	龍太郎	一〇一



ごらん	木村賢司	二〇二
あたしの愛し方	久仁京介	二〇三
舞化粧	國井ただし	二〇四
浜日誌	國枝星志	二〇五
甲府ゆめ旅路	窪田和男	二〇六
カラオケ狂いの流れ者	倉島雅三	二〇七
夫婦門出歌	黒川良人	二〇八
うみねこ酒場	黒田すゝむ	二〇九
語り酒	小出アキ	二一〇
カンガルーのように	合格	二一一
星の花占い	こうのあゆこ	二一二
想ひ宿	甲元良典	二一三
안녕카モメ	古賀一弘	二一四
娘をヨロシク	こさか優	二一五
母なればこそ	小島高志	二一六
ひとり草	小島哲	二一七
秋桜	こだままさこ	二一八
やすらぎの里	後藤孝吉	二一九
外なめくじのいくじなし	木庭武	二二〇
ふられ上手と呼ばれて	こはまかずえ	二二二
北旅愁	こばやし克至	二二三
夫婦八木節	小林たけし	二二三
旅立つ君に	小宮正人	二二四

恋おんな	小室 証教子	二五
冬明かり	近藤 英子	二六
ふところ	近藤 しげる	二七
榴	斎藤 葉月	二八
縁	さいとう大三	二九
女の真実	酒井 愛子	三〇
愛の輪廻	嵯川 温子	三一
あなたに	さくまのりよし	三三
誤算の恋	桜本 繁	三三
恋はあまのじゃく	佐々木 安伸	三四
信ずることをやめないで	佐田 英介	三五
罰当り者の記憶	佐東 たどる	三六
横浜・酒場物語	佐藤 としかず	三七
抱かれてごらん、マリアの胸に	さとう ひでを	三八
恋さくら	佐野 昌一	三九
花の彩	椎名 英威子	四〇
私の輝いている時を貴方に	志賀 大介	四一
すすき情話	篠 瑠美子	四二
道	柴田 恒男	四三
冬 蛍	芝山 和子	四四
三日月ぼっぼ	渋谷 かな子	四五
黎明	寫 馨子	四六
惚酔い酒	志摩 小五郎	四七

人生これから……………	島田邦博……………	一四八
夢あわせ……………	下地亜記子……………	一四九
酒が哭く……………	下野登美子……………	一五〇
いまでもぼくがだいじなら……………	白河時夫……………	一五一
私の祖国 今異國……………	新保治平……………	一五二
十勝川情話……………	菅野政義……………	一五三
あほかいな……………	鈴木紀代……………	一五四
乳房……………	鈴木佐季……………	一五五
じょんがら流転……………	鈴木孝……………	一五六
愛愁坂……………	鈴木信子……………	一五七
祭り……………	鈴木みつぐ……………	一五八
砂の宿……………	鈴木れい子……………	一五九
棘……………	須田茂樹……………	一六〇
おんなの酒……………	瀬川政利……………	一六一
花街道……………	関口義明……………	一六二
思 い 出……………	妹尾恵美子……………	一六三
祇園恋しぐれ……………	曾我幸義……………	一六四
サムライ……………	たかたかし……………	一六五
新鹿児島音頭……………	高城俊男……………	一六六
哀しみのシャントゥ・ズ……………	高田れい子……………	一六七
ごめんよ東京……………	高塚和美……………	一六八
龍馬とお龍……………	高野礼子……………	一六九
名 残 花……………	高橋耕作……………	一七〇

八木節情話……………	高橋	たけお……………	一七一
女うたせ船……………	高橋	テツ子……………	一七二
夢追い家業……………	高橋	ひでお……………	一七三
逢瀬坂……………	高橋	ゆきを……………	一七四
磨線のふるさと……………	高畑	和之……………	一七五
花あるときは花に酔う……………	高島	じゅん子……………	一七六
ゆらり……………	高林	こうこ……………	一七七
失恋岬……………	たか	正美……………	一七八
俺でいいのか……………	高安	弘……………	一七九
女心……………	滝川	たけお……………	一八〇
不知火螢……………	多岐川	まさし……………	一八一
男の願望……………	滝田	常晴……………	一八二
小諸山唄……………	たきの	えいじ……………	一八三
紫陽花……………	たく	わん……………	一八四
女の命火……………	立川	加根依……………	一八五
あ・な・た……………	田中	衆兵……………	一八六
涙のBIRTHDAY KISS……………	たなか	ゆきを……………	一八七
松島暮色……………	たにはら	伸……………	一八八
愛一夜……………	田畑	しげき……………	一八九
青い旅人……………	田村	和男……………	一九〇
虹の音……………	千葉	幸雄……………	一九一
女房の子守唄……………	司	明生……………	一九二
「芝居小屋」という酒場……………	辻	伸……………	一九三

祭	り	対馬 慎一郎	一九四
四季のふるさと		土屋 正敬	一九五
襟裳ぐらし		つるぎ まさる	一九六
みやぎ野の女		照 沼 寛	一九七
片えくぼの女		戸 田 富久子	一九八
北 風 野 火		鳥 羽 貞 子	一九九
かくれんぼ		飛 田 多恵子	二〇〇
北国は呼んでいる		豊 岡 敏	二〇一
冬・津 軽		豊 原 史 丈	二〇二
夢 化 粧		中 程 し ま 子	二〇三
紙捻りの絆		中 村 美 智 子	二〇四
占 い 川		中 村 よ し か ず	二〇五
砂 の 城		中 山 邦 雄	二〇六
ああ 小海線		中 山 真 一	二〇七
ギターの忘れもの		中 山 大 三 郎	二〇八
夢飛行く地中海LOVE		仁 井 谷 俊 也	二〇九
恋 しぐれるままに		賛 田 清	二一〇
日本海島歴史		貫 井 昭 五	二一一
手風琴のもれる町で		沼 川 淳	二一二
ふたりの浅草		根 岸 利 仁	二一三
勝 負 師		根 本 昌 幸	二一四
呼んでおけばよかった		能 勢 英 男	二一五
歳 王		野 村 耕 三	二一六

恋 芝 居……………	はしお あきら……………	三二七
親父さん—おやっさん—	はち 惣平……………	三二八
オ ト キ……………	八 田 満……………	三二九
恋 化 粧……………	羽 澤 文子……………	三三〇
平和への祈り……………	浜 岡 三 郎……………	三三一
異国ひとり旅……………	はやし しげる……………	三三三
板 前 人 生……………	は ら あきら……………	三三三
幸せあかり……………	原 純子……………	三三四
おんな・流れ星……………	原 文彦……………	三三五
浮 舟……………	樋 口 智生……………	三三六
紙 吹 雪……………	日 高 耀……………	三三七
忍 草……………	平 井 健……………	三三八
千灯供養……………	広 野 アイ子……………	三三九
こゝろ 橋……………	福 澤 てつや……………	三三〇
港恋つより……………	藤 岡 和子……………	三三一
女…暫く休みます……………	ふじかわゆうこ……………	三三三
国 東 旅 情……………	伏 見 素 絵……………	三三三
人 世 川……………	北 条 蘭……………	三三四
花魁草の恋……………	ぼくはじめ……………	三三五
旅の宿から……………	星 合 節 子……………	三三六
忍路哀歌……………	星 川 成 一……………	三三七
鎌倉露しぐれ……………	細 川 ふみ子……………	三三八
人 生……………	堀 五 郎……………	三三九

いのち爛漫……………	万城 たかし……………	二四〇
恋情 太鼓……………	正木のりゆき……………	二四一
ハマ・ホテル……………	松井 由利夫……………	二四二
罪……………	松尾 和彦……………	二四三
一 張 羅……………	松崎 暎子……………	二四四
とどけ 母ごころ……………	松田 哲美……………	二四五
望郷 恋歌……………	松本 摂子……………	二四六
真冬の恋……………	三尾 孝祐……………	二四七
流人 太鼓……………	三里 こうじ……………	二四八
深夜 雨情……………	水木 れいじ……………	二四九
貝になりたい……………	水 鷺 乗……………	二五〇
雀 の 詩……………	水野 甚太郎……………	二五一
ガッデム ジャパンノ……………	三谷 仁史……………	二五二
ヨコハマ ラブリーナイト……………	南 早苗……………	二五三
越 前 女……………	みね 隆……………	二五四
アリラン 恋しや……………	峰 よしを……………	二五五
リンゴの唄をもう一度……………	峰崎 林二郎……………	二五六
鷗 の 涙……………	三宅 立美……………	二五七
相 思 樹……………	みやけ 知絵……………	二五八
折り鶴が飛び立つ時……………	宮内 たけし……………	二五九
門出 祝い唄……………	宮崎 テルミ……………	二六〇
待っています……………	宮地 洋子……………	二六一
さよならの夏……………	村上 志賀子……………	二六二



なにわ人形恋姿	紫野 ゆき	二六三
鳶	むらの すずめ	二六四
避病院の少女	室井 隆	二六五
ラストダンスの途中で	もり あやこ	二六六
白線ながし	森 省三	二六七
瀬戸内だより	森 林檎	二六八
雨降り美人	森岡 司	二六九
親 父	森田 えい美	二七〇
膝 枕	森田 青村	二七一
雪 みれん	守田 英雄	二七二
日本ライン川	八木 吾郎	二七三
夜明けのGOOD-BYE	矢坂 秀司	二七四
黒髪ざんげ	八坂 みやび	二七五
鯨と呼ばれた男	八代 青樹	二七六
哀愁の都落ち	やま 一央	二七七
北の岬は恋しぶき	山岸 まさし	二七八
蛇皮線しぐれ	山北 由希夫	二七九
呑もうじゃないか	山田 孝雄	二八〇
命をひきかえに	山田 博康	二八一
あなたに すがります	やまだ りゆう	二八二
秋の夜長	山元 ひろし	二八三
女のいのち灯	結城 忍	二八四
渚の蝶	横井 弘	二八五

人生技有り……………	吉川	満……………	二八六
土……………	よしだ	純……………	二八七
心中 天の網島……………	吉田	博司……………	二八八
その名「雪ぐに」……………	吉田	よし子……………	二八九
蔵 人……………	吉本	歌世……………	二九〇
旅ゆく人へ……………	若林	圭子……………	二九一
たんま・しょうよ……………	若林	澄人……………	二九二
あやめ 雨情……………	若林	秀美……………	二九三
明日に夢を……………	渡辺	和於……………	二九四
こころの灯かり……………	渡辺	螢雪……………	二九五
うたかたものがたり……………	渡辺	よし枝……………	二九六

題字 石本美由起

表紙画 辻 伸一